



2023（令和5）年度

# 二中だより

第18号

2023（令和5）年7月20日 発行責任者 加賀谷 登



## 明日から夏休み！有意義な夏休みに！

明日から夏休みに入ります。夏休みなどの長期休業日にしかできないことがあります。部活動や勉強なども計画しているだろうと思いますが、有意義な夏休みにしてください。保護者の皆様には、三者面談で担任を通じて「夏休みの生活について（お願い）」をお配りします。担任からの説明もあると思いますが、ご一読いただき、子どもたちの生活についてご注意くださいますようお願いいたします。

特に、①交通事故の防止、②水難事故の防止、③健康で規則正しい生活について、ご配慮お願いいたします。

9月1日（金）には、全員が元気に登校してくることを願っています。

## 阿南市学校保健会講演会のご案内

先日、お子様を通じて「阿南市学校保健会講演会」のご案内をお配りしましたが、再度ご案内いたします。

日時：令和5年8月3日（木）

14：15～15：30（受付14：05）

場所：阿南市文化会館 2階研修室

演題：「子どもたちのSNS利用の現状と課題」

講師：N I T情報推進ネットワーク

篠原 嘉一 先生

篠原先生は、SNS利用の危険性について、実際にスマートフォンを使いながら、何が、どこが危険なのかわかりやすく説明していただけます。お子様の利用の仕方はもちろん、ご自身の使い方の勉強にもなります。お時間ありましたら、ぜひご参加をお願いします。

## 有意義な夏休みにするために 7月20日夏休み前全校集会の校長講話より

えている人たちもいます。四国総体に出場する人たちもいます。各種コンクールを控えている部活動もあります。最後まで努力を続けてください。そして、最後は笑って、楽しかったと言えるようにしてほしいと思います。また、もうすでに新体制でスタートしている部活動もあると思います。スタートが肝心です。しっかりがんばってください。

さて、明日から夏休みですが、今年は42日間あります。長いようで短い夏休みです。夏休みの終わりに、「今年の夏休みは何をしたっけ」なんてことのないように、有意義な夏休みにしてください。

有意義な夏休みにするために、次の2点注意してください。

まず1点目は、しっかりと計画を立てた生活をするということです。勉強や部活動に追われたとしても、計画を立てることにより、どれだけ頑張ったかということが明確になります。ただ漠然と勉強するよりもより効果的な学習になるはずで、また、勉強や部活動以外の時間がどこにできるか、どれだけあるかということも明確になります。ぜひ、そんな時間を有効に使ってほしいと思います。

2点目は、健康と安全に気をつけた生活をしてください。夏休みに入る前には、全国の小中高校では同じ話をしているはずで、「交通事故にあわないように注意しましょう。」「水難事故にあわないように注意しましょう。」「規則正しい生活をしましょう。」と。しかし、残念ながら、交通事故や水難事故で命を落としてしまう子どもたちがいることも現実です。家族や友達、そして先生方に悲しい思いをさせないようにしてください。有意義な夏休みにするために、交通事故・水難事故に注意してください。そして規則正しい生活をして、健康で過ごしてください。

9月1日には全員が元気に登校することを願っています。

## 部活動の記録

今回はコンボラ部の活動を紹介します。

7月18日（火）草刈りをした後、草集めをどうしようか迷っていたのですが、コンボラ部に頼んだところ、快く引き受けてくれました。おかげできれいになりました。コンボラ部の皆さん、暑い中、ありがとうございました。これからも急に頼んだりするかもしれませんが、よろしくをお願いします。



毎月第一日曜日は、家庭人権学習の日です。8月6日は、夏休み中のため資料を配れませんので、少し早いですが、今号で資料を掲載します。資料をもとにご家庭でぜひ話し合ってみてください。今回は、先日行われた校内人権作文意見発表会で、1年生の桑田美羽さんが発表してくれた作文を紹介します。桑田さんは、阿南第二中学校の代表として、8月8日（火）に阿南第一中学校で行われる「阿南市中学校人権に関する意見発表会」に出場します。

## 言葉の力

阿南第二中学校 桑田 美羽

私は、運動がとても苦手です。だから、体育の時間、いつも心の中でため息をついていました。プレイ中もうまくできなくて、こんなにどんくさい自分に呆れながら、味方に謝ります。これが、体育の時間の習慣のようになってきているような気がします。

ある日の体育の時間、また、私のチームは負けてしまいました。

「ごめんな。私ってやっぱり下手だなあ。」こんなに謝る自分が悔しくて思わず弱音まで吐いてしまいました。でもその友達はどう励ましてくれたのです。

「いけるよ。私だって下手だから気にしなくていいよ。」一瞬で憂鬱な気持ちが嘘のようになりました。そして、頑張ろうという気持ちが芽生えてきました。また、別の日の体育の時間も、自分のチームが負け、とっさに謝ります。すると、一緒のチームだった、先ほどとは違う友達がこう言いました。

「いけるいける。楽しくやろう。それでオッケーだから。」その時も以前と同じように、やる気が湧いてきました。このような言葉は私にとって、とても嬉しい言葉です。励ます言葉というのは、とても大切ですね。私もこの経験を通して、改めて励ますことの大切さと、励まされた時の心が軽くなる感じがよくわかりました。皆さんも励まされることで勇気が出たり、がんばろうという気持ちになったりしたことはきっとあると思います。また、自分がした応援や励まして、誰かの心が救われたり、誰かを勇気づけたりすることもあると思うと、自分も、人のために声をかけたいという気持ちになりませんか。相手の心も、自分の心もポカポカしてきます。

私はさらに考えました。私が励まされたとき嬉しかったのは、温かい言葉があったからですが、その言葉の裏には、こんな自分を理解し、認めてくれたという友達の気持ちがあったからだと感じました。もちろん、その友達も負けて悔しいはずなのに、優しく励ましてくれて、私はそんな優しい友達に感謝し、尊敬しています。そして、自分もこのようなことができるようになりたいです。

現在、私はこのような温かい言葉をもらい生活していますが、ふと周りを見てみると、聞きたくないような嫌な言葉、暴言が時々聞こえてきます。言葉は人を勇気づけることができる反面、使い方を間違えると、凶器にもなります。言葉は、その人の気持ちの表れだと思います。思いやりの気持ちで人に接することができれば、このような言葉もなくなっていくのではないのでしょうか。

皆さんも、ぜひ周りの人に温かい励ましの言葉をかけてみてください。その励まされた人も、自分にも幸せと喜びが巡ってきます。そして、その幸せは、心に刻まれ、自分の「優しさ」へと姿を変えるでしょう。

## 急ですが、夏休みの宿題二つ追加します！

一つ目は、「阿南第二中学校のマスコットキャラクター」を募集します。市内中学校では、何校か独自のキャラクターを作っている学校があります。まねではありませんが、阿南第二中学校を象徴するようなキャラクターを作って、生徒のみなさんと一緒に活躍してもらいたいと思います。

二つ目は、「校門から職員玄関までの小道」に名前をつけます。4月に赴任した際、桜と西洋かえでに挟まれた小道の風情がすばらしいなと感動しました。秋になると、西洋かえでの葉っぱが色づき、春とはまた違う風情があるということでした。この小道に、名前がついているんだろうなと聞いてみたら「ないと思います。」という回答だったので、この際名前をつけることにしました。

一人最低一点考えてください。選ばれた作品と名前を考えた人には、賞品も出ます。保護者の皆様もよろしければ応募してみてください。